

議会「一般質問」のレベルが見違えるほど変わります

地域公共交通政策セミナーのご案内

～公共交通の再生に向けた地方議員のみなさまのための研修会

人口減少・少子高齢化の進行や自動車社会の進展に伴い、多くの地方自治体において、中心市街地の活力低下や地域交通の衰退が深刻化する中、こうした問題に対応するため、交通政策の基本的な考え方や先進事例、計画手法等を知りたいという声を多くの地方議会関係のみなさまからいただいています。「再生塾」では、これにお応えし、主に地方議員の方を対象としたワンデーセミナーを開催します。意欲のあるみなさまのご参加をお待ちいたします。

特定非営利活動法人 持続可能なまちと交通をめざす再生塾 理事長 正司 健一

●路線バスの赤字、縮小・廃止 ●公共交通サービスが不十分 ●コミュニティバスを実施中または計画 ●中心市街地の活力低下 ●総合的な交通政策や戦略が必要 ●防災の視点からコンパクトな都市づくりが課題 ●観光振興をめざしている こういった課題を抱える自治体で、都市政策・交通政策・環境政策・観光政策等にご関心のある議員のみなさまを対象とし、少人数制にて、各々が現場で直面する実際の課題をお聞きし、触れながら、講演と意見交換を通して、さまざまな視点を提供します。

●プログラム

1	レクチャー	自治体における公共交通政策総論	(一社)グローバル交流推進機構理事長 土井 勉
2	意見交換	私の問題意識	参加者のみなさまから
3	レクチャー	公共交通政策の財政と負担	神戸大学大名誉教授 正司 健一
4	レクチャー	いったい『まちづくり』ってなんでしょ？	阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター上級研究員 小林 郁雄
5	レクチャー	地域公共交通と福祉交通	近畿大学理工学部社会環境工学科准教授 柳原 崇男
6	レクチャー	公共交通政策の実践	(一社)システム科学研究所調査研究部長 東 徹
7	意見交換	質疑応答「持続可能なまちと地域公共交通-課題解決に向けて-」	上記講師

※講師陣は、各地の自治体等の交通政策に実際に取り組んでいる実践的な研究者たちです。(詳細は裏面)

※各地の具体的な課題(例:公営バス経営改善、コミバスが目指すべきあり方)にも言及。

●概要

日程	令和2年9月2日(水) 10:00~17:00	申込締切:8月26日(水)
定員	15名(先着順)	
参加費用	15,000円(誠に恐れ入りますが、手数料をご負担の上、お振り込みください)	
対象	主に地方議員(※地方議員以外の方も受講していただけます)	セミナーのようす
申込方法	FAXもしくはメールにて申込み ※申込書、問い合わせ先は裏面	
	会場	
	JR大阪城北詰駅	
	大阪私学会館 309号室	
	〒534-0026 大阪府大阪市都島区網島町6-20	
	電話:06-6352-3751	
	http://www.osaka-shigaku.gr.jp/kaikan/access/index.html	
	※会場へは公共交通をご利用下さい	

主催:特定非営利活動法人 持続可能なまちと交通をめざす再生塾

共催:京都大学大学院工学研究科・交通政策研究ユニット

後援(予定):国土交通省近畿運輸局、(一財)地域公共交通総合研究所

参加者の声

- ・持続可能な公共交通体系を構築するための方策について、様々な角度から論じていただけた。今後の議会活動に活かしていきたい。(府県議会議員)
- ・「私の問題意識」と「質疑応答」の時間帯があり、今までのセミナーは話を聞くだけだったが、自らの意見を述べたり、質問したりできるのが良かった。(市町村議会議員)

令和2年度
地域公共交通政策セミナー公共交通の再生に向けた
地方議員のみなさまのための研修会

日程:令和2年9月2日(水)
定員:15名(先着順)※申込締切:8月26日(水)
参加費:1万5千円
会場:大阪私学会館
※地方議員以外の方も受講していただけます

少数精鋭のセミナー
交通まちづくりに強くなり
議会からまちを変えよう!

氏名(漢字)		
(ふりがな)		
所属		
連絡先	〒	
	TEL:	FAX:
	E-mail:	

送付先:NPO法人 再生塾(事務局:橘、大藤)

※ご記入いただきました個人情報は、当法人の事業連絡のみに使用いたします。

※上記の事項をメールで右記アドレスにお送り頂いても結構です。(E-mail:kaiin@saiseijuku.net)

経験豊富な講師陣が 少数精鋭のセミナーにて あなたの悩みを解決します！

令和2年度地域公共交通政策セミナー 講師紹介



土井 勉

一般社団法人グローバル交流推進機構 理事長
地方自治体・鉄道会社・研究財団等を経て、2019年から現職。専門は交通計画。特に、公共交通を中心とした交通まちづくりに取り組む。多くの自治体などの公共交通政策の委員及び委員長等を務める。



小林 郁雄

阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター上級研究員
民間都市計画プランナーとして、地域計画、臨海開発、市街地整備から住民主体のまちづくりまで広い分野に対応してきたが、阪神大震災以後は復興まちづくりに専念。神戸山手大学教授を経て、兵庫県立大学特任教授。



正司 健一

神戸大学 名誉教授
都市公共交通の運営、交通需要マネジメント、鉄道企業の経営戦略等に詳しく、著書・論文等多数。空港・道路・鉄道・電気通信などのネットワーク・インフラ整備、交通まちづくり、行財政改革の議論等にも詳しい。



東 徹

(一社)システム科学研究所 調査研究部長
建設コンサルタントとして、近畿地方整備局、近畿運輸局、大阪府、京都府、京都市歩くまち京都推進室、神戸市などの道路・交通政策、計画立案・評価、将来交通量推計、費用便益分析などに携わる。



柳原 崇男

近畿大学理工学部社会環境工学科 准教授
兵庫県立福祉のまちづくり研究所、神奈川県総合リハビリテーションセンター研究員などを経て、2011年より近畿大学で勤務。
専門は交通計画。主に高齢者・障害者のモビリティ確保に関する研究を行っている。

再生塾とは 持続可能なまちと交通をめざして

なぜまちと交通は変わらないのだろう？ どうすれば変えられるのだろう？

公共(共に生きる)の豊かさを取り戻すことはできないだろうか？

「再生塾」は、地域がかかえる数多くの問題、なかでもまちと交通の課題の解決・再生に向け、多くの人と対話を通して“ビジョン”と“夢”を共有し、関係する様々な立場の人たちの取り組みを実践的に支援することで、その地でくらす人々の、安心で豊かな「持続可能な暮らし」を実現することを目的として活動しています。2007年、故北村隆一先生の提唱に賛同した仲間が集まり活動を開始しました。(2009年2月、特定非営利活動法人の認証を受ける。)

活動の軸は「人づくり」です。まちづくりや交通に携わる学識経験者、行政関係者、技術者の有志らが相互に連携しながら、それぞれが専門とする技術や経験をもとに、各地域でまちづくりと交通政策に関わる行政団体、企業等の実務者や地域住民のみなさまを実践的に支援するべく、これらの方々を対象とした塾(セミナー)や研修活動を積極的に展開しています。

お問い合わせ 特定非営利活動法人 持続可能なまちと交通をめざす再生塾(NPO法人再生塾) 事務局:橘、大藤

〒532-0011 大阪市淀川区西中島7丁目1-20 第一スエヒロビル

電話:06-6101-7001 FAX:06-6101-7002 E-mail:kaiin@saiseijuku.net

<http://www.saiseijuku.net>